

こうち就職氷河期世代活躍支援プラン（令和2年度～令和6年度総括）

【5段階の進捗評価】
 S: 数値目標の達成率100%以上 C: 数値目標の達成率60%以上75%未満
 A: 数値目標の達成率90%以上100%未満 D: 数値目標の達成率60%未満
 B: 数値目標の達成率75%以上90%未満 -: 評価不可

KPIの項目	第一ステージ（令和2年度～4年度）		第二ステージ（令和5年度～6年度）		到達目標 (a+e)	実績累計 (b+d)	達成度	5年間の取組を踏まえた課題と今後の取組	実施機関及び関係機関	
	目標 (a)	実績 (b)	目標 (c)	実績 (d)						
(1) 不安定な就労状態にある方										
⑤ 高知家の女性しごと応援室就職決定者数 (女性しごと応援室)			140人	166人	140人	166人	S	R2、R3年度はコロナの影響で応援室を一定期間閉室したこと、子育て支援センターや職業訓練校、企業等への訪問を自粛したことにより、あまり実績が伸びなかった。そこで、R4年度は広報の強化としてYouTubeでの動画配信や役場でのチラシ配布に取り組んだ。R5年度は労働局との連携によりハローワークと一体的な支援を行う新たな相談窓口の開設、ミニセミナーの開催等により単年度KPIをすべて達成した。R6年度では、前年度に引き続きハローワークとの連携を行うとともに、女性の柔軟な雇用に協力的な企業に「サポート企業」として職場見学や職場体験の実施に協力いただくなど、求職者と企業の丁寧なマッチングを進めたことにより、KPI⑤⑥⑦すべて達成することができた。 R7年度は支援対象者を氷河期を含む中高年世代に拡大するが、女性の就労支援の課題としては、育児や介護との両立、仕事のプランクへの対応など氷河期世代の場合と共通することから、R7年度以降も引き続き、求職者の掘り起こしを行うとともに、育児等で働き方に制約があり就職に踏み出せない女性に対し、きめ細やかな就労支援、就労中の女性への支援を強化するキャリアアップセミナーの開催に取り組んでいく。 【継続】	高知県子ども福祉政策部	
⑥ 高知家の女性しごと応援室新規登録者数 (女性しごと応援室)	370人	299人	340人	411人	710人	710人	S		高知県子ども福祉政策部	
⑦ 高知家の女性しごと応援室相談延べ件数 (女性しごと応援室)	1,400件	1,714件	1,650件	2,150件	3,050件	3,864件	S		高知県子ども福祉政策部	
高知家の女性しごと応援室就職（正規）決定者数 (女性しごと応援室)	45人	37人			45人	37件	B		非正規雇用からはじまる場合でも、できるだけ「正社員登用制度のある非正規雇用」を進めるよう取り組んだ。しかし、応援室の相談者の傾向として、育児やプランクがあるなどの理由で非正規を望む相談者が多いため、目標達成には及ばなかった。 第1ステージ(R3～R4)までは正規就職者のみとしていたが、第2ステージ(R5～R6)では、雇用形態に非正規雇用も含めたKPI⑤に設定した。 【第一ステージ終了】	高知県子ども福祉政策部
高知家の女性しごと応援室求人開拓員による訪問企業数 (女性しごと応援室)	400件	670件			400件	670件	S		求職者だけでなく、企業側にも女性人材の活用を働きかけることが必要であることから、本KPIを設定。5年間の取組として、企業への合同企業説明会に出向き、出展している企業に業務内容等の聞き取り、セミナー等の案内を行った。また、働きやすい職場づくりに取り組む企業に対して、企業の求人票の記載内容に対する提案など、様々なアドバイスを企業支援として実施した。 上記の取組により、訪問企業数の目標は達成することができたが、訪問企業への就職（正規）決定数は、育児などで非正規を望む求職者が多いなどの理由で達成することができなかった。 R7年度以降も引き続き、企業へのアドバイス、企業訪問、求職者と企業とのマッチングイベントなどを開催し、働きやすい職場づくりの支援を行い、多くの女性を確実に就労につなげる。 【第一ステージ終了】	高知県子ども福祉政策部
訪問企業への就職氷河期世代の高知家の女性しごと応援室就職（正規）決定数 (女性しごと応援室)	10人	5人			10人	5人	D		高知県子ども福祉政策部	